

焼酎で18年ぶりのGI指定! GI東京島酒 KICK OFF!!



「GI東京島酒」とは

2024年3月に国税庁長官の指定を受け、酒類の地理的表示(※)として「GI東京島酒」が誕生しました。焼酎のGI指定は18年ぶりで、九州地方以外では初めての指定です。東京島酒は九州にルーツを持ちながらも、麦こうじを使用する独特の製法とやわらかな味わいが特徴で、伊豆諸島の風土や歴史を色濃く反映しています。GI指定を契機に本土・海外への更なる進出が期待されます。

(※)地理的表示=Geographical Indication(GI)制度とは、特定の産地に特徴的な原料や製法によって造られた商品だけがその産地名を独占的に名乗ることができる制度で、地域ブランドの保護を目的としています。

東京再発見。
伊豆諸島の
本格焼酎を
体感

基調講演

「島酒の歴史と文化を紐解く」

パネルディスカッション

「GI東京島酒の可能性」

GI東京島酒試飲交流会

<出展酒蔵> ※五十音順

青ヶ島酒造合資会社、樫立酒造株式会社、坂下酒造有限公司

有限会社谷口酒造、八丈興発株式会社、八丈島酒造合名会社、株式会社宮原

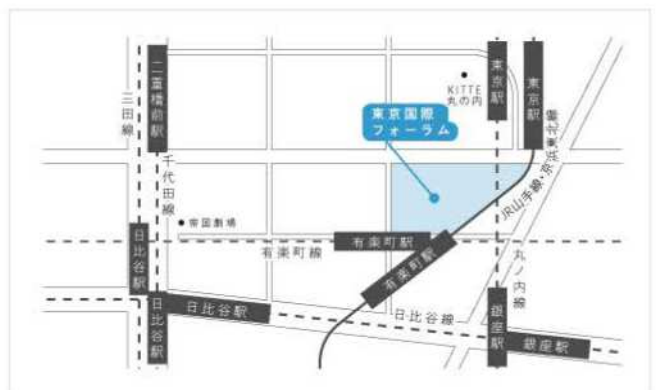
2024.9.11 WED

(12時開場)

13:00

15:30(予定)

- 会場|東京国際フォーラム ホールB5
東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
JR「有楽町駅」より徒歩1分
- 主催|東京国税局
- 協力|東京都、GI東京島酒管理委員会 ●参加費:無料





鮫島 吉廣

鹿児島大学客員教授

1947年、鹿児島県生まれ。

京都大学農学部卒業後、ニッカウヰスキー株式会社勤務、薩摩酒造株式会社常務取締役研究所長兼製造部長、鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター教授などを経て、2013年より同大学客員教授。

日本醸造協会技術賞、南日本文化賞などを受賞。

パネルディスカッション GI東京島酒の可能性



モデレーター

神吉 佳奈子
食と酒の編集者



パネリスト

Joshin Atone
バーテンダー
焼酎アンバサダー
ブランドコンサルタント



パネリスト

千葉 麻里絵
日本酒ソムリエ
第14代酒サムライ
西麻布EUREKA!オーナー



パネリスト

宮原 淳
株式会社宮原
代表取締役



パネリスト

小宮山 善友
八丈興発株式会社
代表取締役



パネリスト

奥山 武宰士
八丈島酒造合名会社
4代目

二次元バーコードより専用応募フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上お申し込みください

- 応募方法 —— 二次元バーコードより専用応募フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上ご応募ください。
- 応募要件 —— 飲食業者・酒販業者・メディア関係者のいずれかに属し、年齢20歳以上の方が対象です。
※ご参加には貴社名(媒体名、店舗名など)記載の名刺が必須となります。
- 応募締め切り —— **2024年8月30日(金)**
- お問い合わせ先- GI東京島酒キックオフイベント運営事務局
[電話番号]080-5579-8426 [メールアドレス]info_gishimazake@kbp.jp

※参加者の皆さまにはアンケートへのご協力をお願いしております。

※本イベントでは約150名様のご招待予定です。お申し込み多数の場合は抽選を実施しますので、あらかじめご了承下さい。

※参加決定のお知らせは9月4日頃を目処にメールにてお知らせいたします。

※20歳未満の方のご参加はいただけません。

※お車でのご来場は禁止とさせていただきます。

※予告なく内容を変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。



URL: <https://x.gd/oDohJ>